

# 機能追加のお知らせ

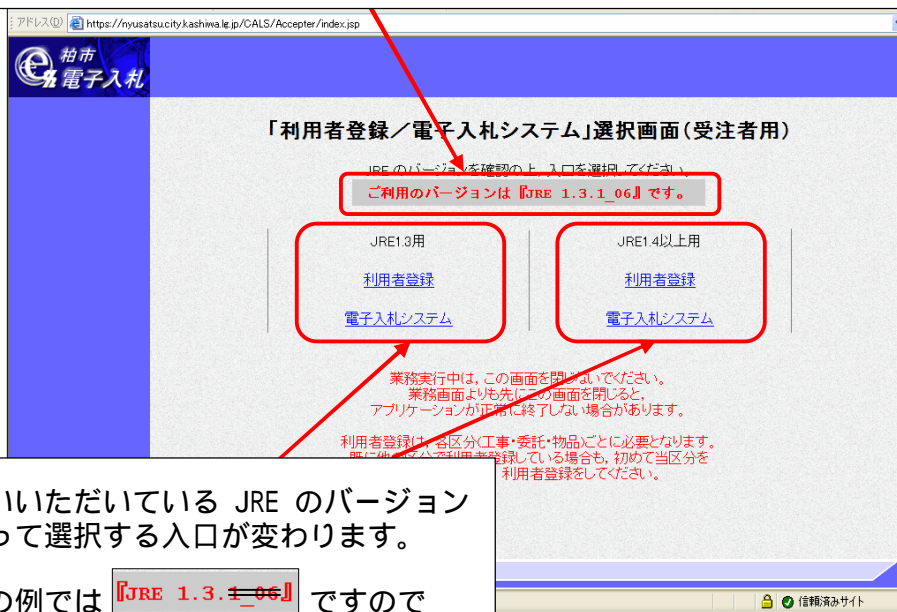
平成20年6月

平成20年6月28日より、以下の機能追加が行われます。

## JRE 6.0 対応 (Windows Vista対応)

### 1 機能追加により「利用者登録/電子入札システム」選択画面が変更になります。

現在ご利用いただいている JRE のバージョンが表示されます。  
JREのバージョンが表示されるまで、1分ほどかかる場合があります。



お使いいただいている JRE のバージョンによって選択する入口が変わります。

画面の例では『~~JRE 1.3.1.06~~』ですので「JRE1.3用」となります。

### 2 自社パソコンに以下(1)~(3)の設定を行っていただくことで、Windows Vistaをご利用いただけるようになります。

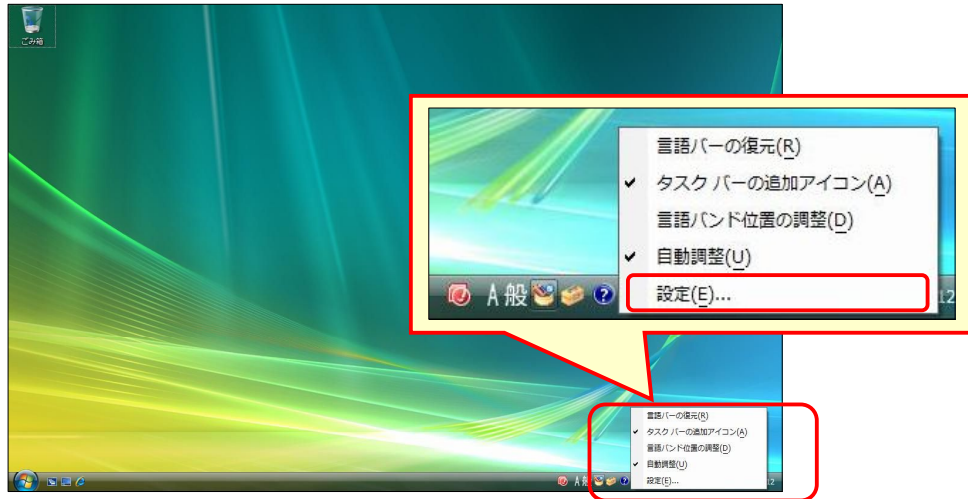
(1) 各認証局より提供されているJRE 6.0 対応モジュールをパソコンに組み込みます。  
詳細につきましては、ICカード購入元の各認証局にお問い合わせください。

Windows XP にも JRE 6.0 対応モジュールを組み込むことはできますが、使用している他自治体の電子入札システムなどが JRE 6.0 に対応していない場合、正しく動作しなくなる可能性があります。JRE 6.0 対応モジュールを組み込む場合、使用している他自治体のシステム等が JRE 6.0 に対応しているかどうかご確認ください。

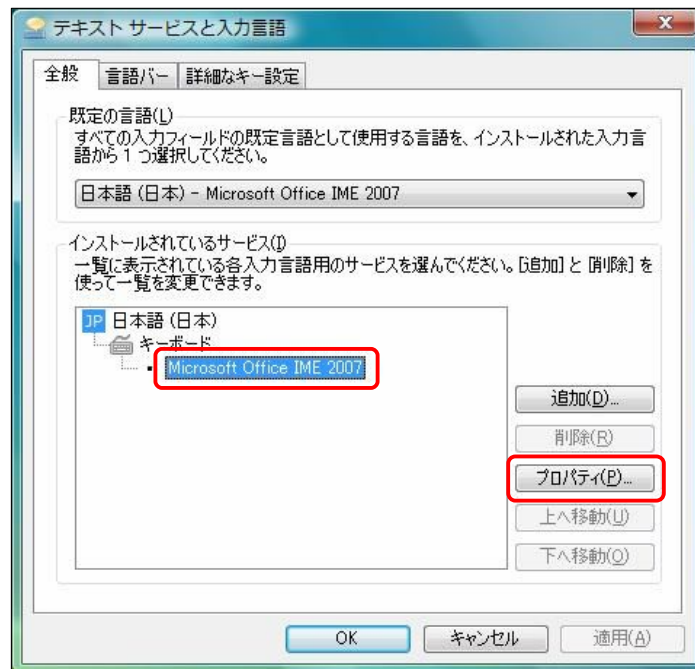
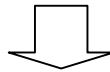
- ( 2 ) JIS90 フォントパッケージをインストール します。  
詳細につきましては、以下の HP を参照するか、Microsoft へお問い合わせください。

Windows Vista 向けJIS90 フォントパッケージ：  
[http://www.microsoft.com/japan/windows/products/windowsvista/jp\\_font/jis90/default.aspx](http://www.microsoft.com/japan/windows/products/windowsvista/jp_font/jis90/default.aspx)

- ( 3 ) 日本語入力用 IME での変換対象を『JIS90』に制限します。  
Microsoft IMEを例に対応方法を示します。

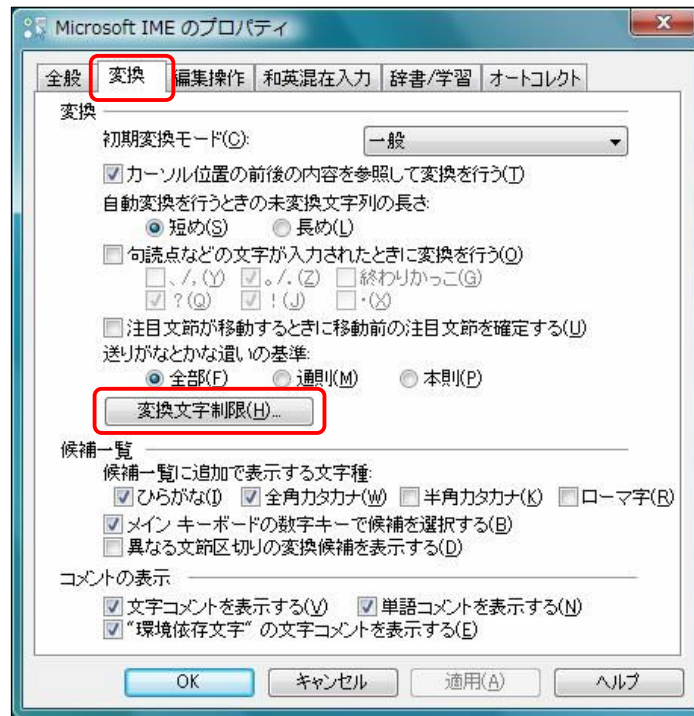


言語バーを右クリックして、表示されたメニューより「設定」を選択します。

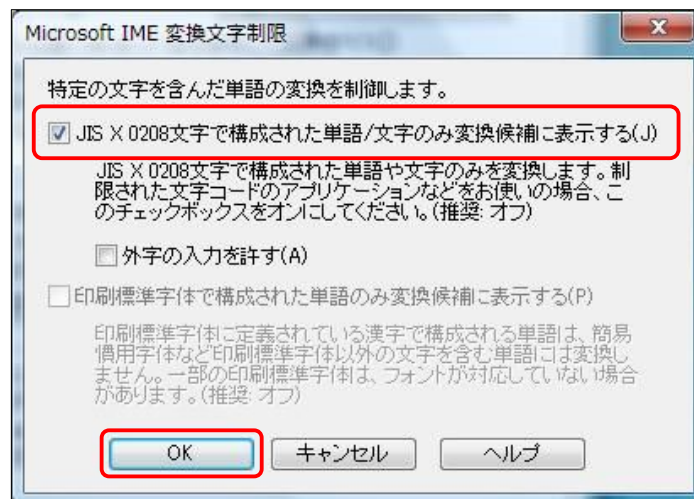
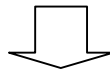


使用している IME をクリックします。  
画面の例では「Microsoft Office IME 2007」ですが、使用するパソコンによっては、別の日本語入力用IMEが表示される場合があります。  
「プロパティ(P)」をクリックします。

- (3) - 【Windows Vista 標準のIME を使用している場合】  
Microsoft Office2007 付属のIME を使用している場合は次ページ「(3) - 」  
を参照してください。

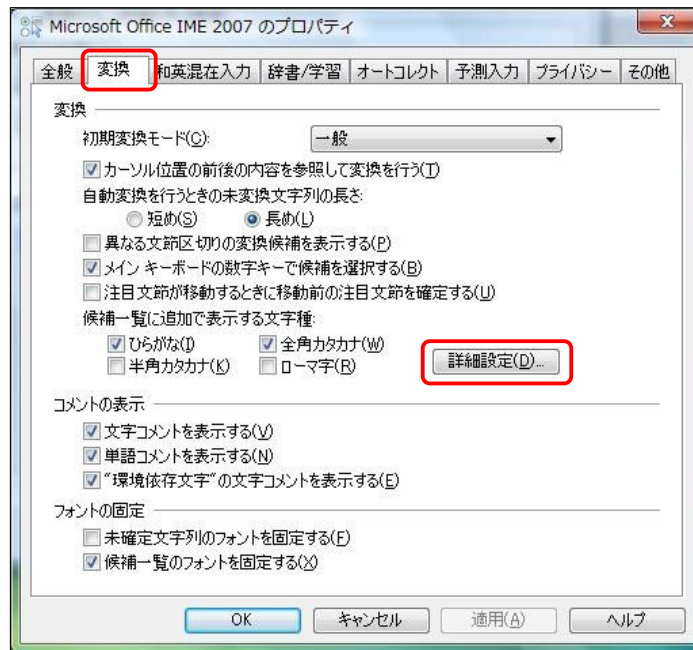


「Microsoft IME のプロパティ」画面の「変換」タブをクリックします。  
「変換文字制限(H)」をクリックします。

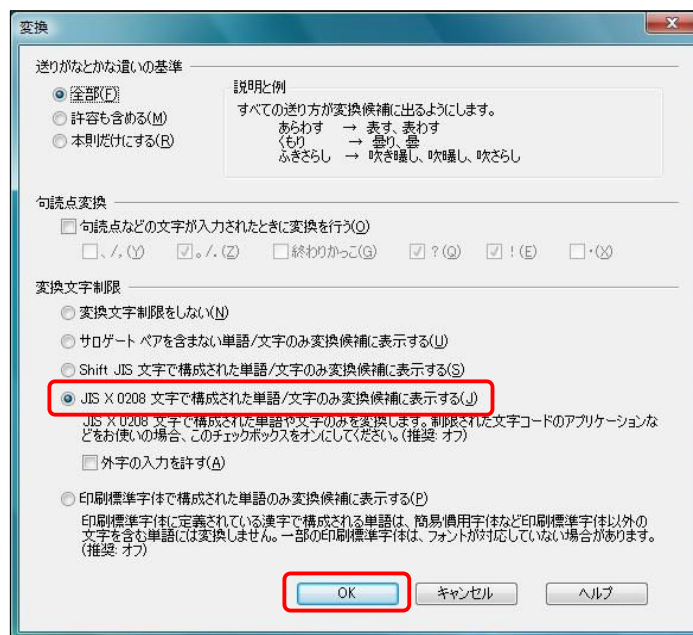
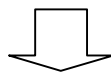


「JIS X 0208文字で構成された単語/文字のみ変換候補に表示する(J)」の  
項目にチェックを入れます。  
「OK」をクリックします。

( 3 ) - 【Microsoft Office2007 付属のIME を使用している場合】



「Microsoft IME のプロパティ」画面の「変換」タブをクリックします。  
「詳細設定(D)」をクリックします。



「JIS X 0208文字で構成された単語/文字のみ変換候補に表示する(J)」の項目にチェックを入れます。  
「OK」をクリックします。